

- 1.年齢階級別退院患者数
- 2.診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）
- 3.初発の5大癌のUICC病期分類並びに再発患者数
- 4.成人市中肺炎の重症度別患者数等
- 5.脳梗塞の患者数等
- 6.診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）
- 7.その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

1.年齢階級別退院患者数

年齢区分	0 ～	10 ～	20 ～	30 ～	40 ～	50 ～	60 ～	70 ～	80 ～	90 ～
患者数	-	16	44	55	72	118	216	397	612	422

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

解説
2018年度に当院を退院された患者さんを10歳毎の年齢区分で集計してあります。
80歳代の患者さんの割合が最も多く約3割を占めています。

当院では一般病棟と地域包括ケア病床を有し、急性期治療から在宅復帰を支援する病院です。又、関連施設と連携し地域に根ざした医療活動を展開しています。

2.診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	54	28.19	20.92	12.96	89.19	
110310xx99xx0x	腎臓または尿路の感染症 手術なし 副傷病なし	38	18.21	12.58	2.63	82.89	
060100xx01xx0x	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 副傷病なし	30	2.53	2.67	3.33	75.93	
050130xx99000x	心不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	21	21.67	17.66	14.29	89.67	
030400xx99xxxx	前庭機能障害 手術なし	13	7.54	5.1	0	68.00	

解説
誤嚥性肺炎 手術なしの患者さんの占める割合が最も高く、全体の約1割を占めています。
誤嚥性肺炎とは、食べ物や唾液などが誤って気道内に入ってしまうことから発症する肺炎のことです。飲み込みに関する機能が低下することが背景にあることから患者さんの年齢も高齢になっております。

呼吸器科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
110310xx99xx0x	腎臓または尿路の感染症 手術なし 副傷病なし	22	25.68	12.58	9.09	84.18	
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	14	25.86	20.92	14.29	89.86	
0400801499x001	肺炎等（市中肺炎かつ75歳以上） 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なしA-DROP スコア1	10	19	13.46	20	87.50	
0400801499x002	肺炎等（市中肺炎かつ75歳以上） 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なしA-DROP スコア2	-	-	15.17	-	-	
040200xx99x00x	気胸 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	-	-	8.98	-	-	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

解説
腎盂または尿路の感染症の患者さんが占める割合が最も高く、全体の約1割を占めています。
微生物が引き起こす感染症の一つです。尿道から侵入した微生物は尿路を上の方に移動して膀胱に到達して、ときには腎臓にまで到達します。
悪寒、発熱、腰部痛、吐き気などが最初の症状になります。

循環器科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	26	22.27	20.92	15.38	88.42	
050130xx99000x	心不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	23	22.39	17.66	13.04	90.65	
110310xx99xx0x	腎臓または尿路の感染症 手術なし 副傷病なし	16	14.25	12.58	12.5	84.44	
100380xxxxxxxx	体液量減少症	15	22.33	9.12	26.67	86.20	
030270xxxxxxxx	上気道炎	-	-	4.96	-	-	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

解説
誤嚥性肺炎 手術なしの患者さんの占める割合が最も高く、全体の約1割を占めています。
誤嚥性肺炎とは、食べ物や唾液などが誤って気道内に入ってしまうことから発症する肺炎のことです。飲み込みに関する機能が低下することが背景にあることから患者さんの年齢も高齢になっております。

外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
060100xx01xx0x	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 副傷病なし	58	2.79	2.67	5.17	69.55	
060210xx99000x	ヘルニアの記載のない腸閉塞 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	35	13.54	8.95	11.43	73.03	

060160xx001xxxx	鼠径ヘルニア（15歳以上） ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	24	9.46	4.96	0	71.33	
080010xxxx0xxx	膿皮症 手術・処置等 1 なし	23	19.35	12.51	17.39	82.48	
060130xx99000x	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 副	20	5.95	7.4	5	67.15	

解説
内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術が最も多くなっています。内視鏡を用いて大腸内のポリープを切除する手術です。切除したポリープを検査し早期がんの発見・予防に役立てます。

整形外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
160800xx01xxxx	股関節・大腿近位の骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	120	32.96	26.3	45	80.88	
160690xx99xx0x	胸椎、腰椎以下骨折損傷（胸・腰髄損傷を含む。）手術なし 副傷病なし	39	28.62	19.61	23.08	82.18	
160760xx97xxxx	前腕の骨折 手術あり	31	7.87	5.68	3.23	66.45	
160700xx97xx0x	鎖骨・肩甲骨の骨折 手術あり 副傷病なし	27	4.33	6.07	0	53.33	
160980xx99x0xx	骨盤損傷 手術なし 手術・処置等 2 なし	27	28	19.32	18.52	80.41	

解説
全体の約2割を股関節・大腿骨の骨折における疾患で占めています。
治療に際して、リハビリは術後より介入し早期の機能回復、社会復帰に努め日常生活動作や生活の室の向上を目指しております。

3.初発の5台癌のU I C C 病期分類別並びに再発患者数

	初発					再発	病期分類基準（※）	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明			
胃癌	-	-	-	-	-	-	1	7
大腸癌	-	-	15	-	-	-	1	7
乳癌	-	-	-	-	-	-	1	7
肺癌	-	-	-	-	-	-	1	7
肝癌	-	-	-	-	-	-	1	7

※1：U I C C T N M分類、2：癌取扱い規約
※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります
解説
5大癌といわれる胃がん・大腸がん・乳がん・肺がん・肝がんの初発病期分類と再発数を示したものです。
がんの進行速度はU I C C（国際対がん連合）が定めるT N M分類が用いられています。T M N分類とはT：原発巣の大きさと進展度 N：所属リンパ節への転移状況 M：遠隔転移への有無の3つの判断基準を指し、それぞれのがんをⅠ期（早期）～Ⅳ期（末期）の病期に分類しています。

4.成人市中肺炎の重症度別患者数等

重症度	患者数	平均在院日数	平均年齢
軽症	-	-	-
中等症	55	16.98	85.85
重症	25	21.40	88.32
超重症	-	-	-
不明	-	-	-

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります
解説
市中肺炎とは、自宅などで生活していてかかる肺炎のことで、病院に入院していてかかる院内肺炎と区別されます。
重症度については、肺炎重症度分類（A-D R O Pシステム）に基づき入院時の状態から決定をしています。

5.脳梗塞の患者数等

発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院率
3日以内	-	-	-	-
その他	-	-	-	-

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

6.診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（長径2 c m未満）	35	2.11	2.8	2.86	76.34	
K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	19	21.63	38.68	42.11	81.47	
K6532	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜下層）	4	0.25	25	50	75.75	
K6871	内視鏡的乳頭切開術（乳頭括約筋切開のみのもの）	-	-	-	-	-	
K7212	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（長径2 c m以上）	-	-	-	-	-	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

呼吸器科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
------	----	-----	--------	--------	-----	------	-------

K386	気管切開術	-	-	-	-	-	
K4765	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術・胸筋切除を併施しない）	-	-	-	-	-	
K496-2	胸腔鏡下膿胸膜又は胸膜肺切除術	-	-	-	-	-	
K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	-	-	-	-	-	
K745	肛門周囲膿瘍切開術	-	-	-	-	-	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

循環器科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	-	-	-	-	-	
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（長径 2 c m未満）	-	-	-	-	-	
K783-3	経尿道的尿管ステント抜去術	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（長径 2 c m未満）	73	1.26	3.29	4.11	72.67	
K6335	鼠径ヘルニア手術	23	0.7	5.39	0	70.83	
K7193	結腸切除術（全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術）	20	8.35	18.35	10	69.2	
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	16	4.81	6.75	0	64.44	
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	10	0.6	4.1	40	79.1	

整形外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K0461	骨折観血的手術（肩甲骨，上腕，大腿）	77	3.39	22.08	27.27	74.49	
K0811	人工骨頭挿入術（肩，股）	72	4.29	28.03	47.22	81.15	
K0462	骨折観血的手術（前腕，下腿，手舟状骨）	44	2.45	16.45	9.09	68.64	
K0463	骨折観血的手術（鎖骨，膝蓋骨，手（舟状骨を除く），足，指（手，足）その他）	35	1.11	10.77	11.43	59.63	
K0483	骨内異物（挿入物を含む）除去術（前腕，下腿）	26	0.81	2.62	0	60.77	

7.その他（D I C、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	-	-
130100		異なる	-	-
180010	敗血症	同一	-	-
180010		異なる	-	-
180035	その他の真菌感染症	同一	-	-
180035		異なる	-	-
180040	手術・処置等の合併症	同一	-	-
180040		異なる	-	-

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります